

# たまかわ

2004

# 2

No.450

空と緑`新、呼吸する——広報TAMAKAWA

(玉川村ホームページ) <http://www.vill.tamakawa.fukushima.jp>



## 福は内!



泣き虫

## 鬼は外!

かぜひき

## 鬼は外!



各幼稚園、保育所の豆まきより



# はたちの感想文……①

今回、成人を迎えられた皆さんより感想文が寄せられました。素直な気持ちが綴られた皆さんの作品を2回に分けてご紹介します。

## 二十歳になって思うこと



川辺 矢部 ちあきさん

私はこの度、二十歳という一つの節目の歳を迎えるにあたり、改めて家族や親戚、そして地域の皆様、学校の先生、友達に感謝しなければならぬと思います。なぜなら、今私がここに存在しているということは、これらの人々のお蔭であるということだと思っております。

私達人間というもの、この世に生を受けてから、一人では生きていくことができません。家族や周りの人々に支えられてる患者さん、人間の領域を越え必死に生きようとしている1000gにも満たない超未熟児、余命数ヶ月と宣告された末期ガン患者、障害を抱えながらも、それをものともせず伸び伸びと生きる子供達。この人達との出会いで、私は生命の大切さを知り、一人の人間として関わることの大切さを学んだ。学校生活を通して色々な人達と出会い、その度に色々な人の考え方や価値観に触れ、少しずつ成長していく自分があるような気がする。楽しいこともたくさんあるが、辛いこともある。苦しいことや辛いことがあるからこそ、楽しいことや嬉しいことを喜びとして感じられるのだと思う。失敗してそれを乗り越えて何かを得た時、私は大人になっていくのだと思う。

家にいた時、当たり前に行っていた食事や洗濯などの家事。今では当たり前前のごとがそうではなくなりました。親元を離れ約2年。初めて知る家族のありがたさ、感謝しています。春が近づくと3月。私が20歳の誕生日を迎えたら、まず両親に「生んでくれてありがとう」と伝えたい。

はじめて生きていくことができるのです。だから、私は家族や周りの人々に支えられて生きていくことを決して忘れてはいけぬと思います。

また、私はこの二十歳という年齢をどのようにとらえるかによって全く違った自覚が生じるのではないかと思います。「もう二十歳なのか、それともまだ二十歳なのか。二十歳という年齢は成人とみなされ、選挙権が与えられ、また国民年金なども納めなければなりません。社会ではまだ二十歳だからといって許されるようなことは何もないと思います。だから私達は「もう二十歳」であるという自覚と責任感を持たなければならぬと思います。

私は現在大学2年生です。学生の私にとって今果たさなければならぬ責任は、卒業までの2年間しっかりと学問を修めることだと思えます。そして成人としての自覚と責任をきちんと持つ

## 二十歳での決意



高井 さと美さん

4月から社会人になる私にとって、19歳から20歳になるとは、経済面、精神面共に大きく変わります。特に精神面では社会人としての自覚、立場、責任など学生の時とはまるで違います。私は、新成人、新社会人になるにあたって、社会の中で、社会の中での立場を常に頭の隅に置き、自分のライフスタイルの向上に努めたいと思います。また、大勢の人々を乗せる航空機を整備する航空整備士として、一等航空整備士を目指し、日々努力していきたいと思えます。

## 二十歳の感想



高田 博美さん

二十歳の感想ということですが、まだ学生の私にとって成人

つ社会人に成長していけるように努力していきたいと思えます。

## 成人式を迎えて



生曲 山 絵理さん

昨年、私が生まれてから20年という月日が経ちました。振り返ってみると、あつという間違った時間の流れの早さに驚かされてしまいます。幼い頃は、紋付き袴や振り袖を着ているお兄さん、お姉さん達を見て、大人だなあと感じていました。しかし、今こうして成人を迎えて思うことは、「まだまだ子供」ということです。実際、毎日を生活していく中で20年目の時を迎えることができたという感覚で、大人という実感が湧いてきません。しかし、私にとってこの時を迎えたことの意味は、「大人へのスタートを切った」とい

になったという実感が湧きません。ですが実際には成人となつたことで選挙権が与えられたり、自分ひとりで行く法律行為が行えるようになります。しかし、それだけに成人としての自覚と責任を持つ一つ一つ行動していかなければなりません。今までの、全てが親に掛かりきりだった未成年ではもうないので、これまでを振り返ってみると、実に多くの人々に出会い、様々な経験をしてきました。特に、今は実家を離れ埼玉で生活しているのですが、一人暮らし、大学での授業、そしてゼミと今までは全く想像もしていなかった初めてのことがばかりです。また、多くの友人達にも支えられています。皆それぞれ夢を持ち、実現させようと頑張っている中で、それが自分に対してのもとも良い刺激となり、励みになっています。

現在、私は大学の2年生です。大学では法律、政治、経済、英語、情報処理など様々な分野を学んでいます。その他にも資格を取ったり様々な国の人々との国際交流を図ったりと、いろいろな事に挑戦しています。そしてこれらの経験や知識が今後の人

うことだと思っております。20代という年代の中で様々な経験をし、色々な人と出会うことで成長して大人になっていきたいと考えているからです。もちろん社会的な役割や責任は、成人を迎えた一人として、自覚を持って精一杯果たしていきたいです。ただ、私がここでいう「大人になる」ということは、「人間性を高める」ということなのです。

私は今、福島を出て看護の勉強をしています。勉強や実習を通して、何度も自分にむいてないのではと思ったこともありましたが、それでも看護の道を諦めないのは、同じ道を選んだ友人たちを始め、先輩や後輩、大学の先生方、そして実習で多くのことを教えて下さる看護師さんや患者さんなど、たくさんの人と関わることで、様々な知識や考えに触れることができるからです。この20代に、さらに多くの人から数多くの刺激を受け、自分の看護や成長の糧として人間性を高めていきたいと思っております。

最後に、今こうして私が成人を迎えることができたのも、他ならぬ両親と家族の支えがあった生に役立てばと思っております。最後になりましたが、両親や恩師をはじめ、今までお世話になった方々、心配をおかけしましたが、本当にありがとうございました。そしてこれからもどうぞよろしくお願いたします。

## 二十歳を迎えて



高田 恭子さん

私は今、進学を機に家族のものと離れ、岩手県で一人暮らしをしています。最初の頃は寂しさもありましたが、今では慣れ、充実した大学生活を送っています。二十歳になった今、私の現在の心境を述べようと思えます。

一人暮らしをするようになって、私は改めて家族の有難さを実感しました。炊事、洗濯、掃除など身の回りの事は全て自分でやらなければならぬし、体調管理も今まで以上にしっかりとやらなければなりません。一人暮らしも2年目になりましたが、今だに大変だと感じます。ずいぶん家族に甘えていたんだなと、身にしみて分かったと同

たからです。面と向っては言いにくいものですが、とても感謝しています。今まで育てていただき、本当にありがとうございました。そしてこれからもよろしくお願いたします。

## 成人式を迎えて



生佐 久間 千明さん

締め切りが迫る12月の寒い日。書き出しが思い浮かばなく、原稿用紙と睨めっこして2日目。現実逃避を繰り返しながらやっと仕上げた私にとって特別な作文である。まだまだ先だと思っていた成人式を1月11日という節目のいい日に迎えることができ、ほっとした気持ちでこの作文を読み返していることだろう。

成人するということは、私にとって子供から大人へ脱皮することと思っていた。でもその境目って、今考えると難しい。私は今、地元を離れて生活している。講義や実習に追われながら充実した毎日を送っている。不器用な私を笑顔で迎えてくれ

時に、その存在の大きさを知りました。宅配便に必ず手紙を入れてくれる母。体調を崩した時、辛かったらいつでも帰って来いとメールをくれた父。電話をするとき、一番に、体を壊してないか、何か必要なものはないかと聞いてくれる祖母。メールでよく近況報告してくれる妹。離れて暮らす私に、どれだけ力を与えていることでしょうか。今、改めて感謝します。どうもありがとうございました。今回、成人式を迎えたわけですが、実際のところ大人になつたという実感が湧きません。なぜなら、私はまだ学生で、親から自立してはいないし、学業面でも、まだまだ学ばなければならぬことがたくさんあるからです。大げさかもしれませんが、今は自立した大人になるための修行の時だと思っております。応援してくれている家族のために、そして何より自分のために、今やるべきことをしっかりとやり、自分が選んだ道を、自信と自覚を持って進んで行こうと思えます。将来、自立した一人前の社会人になれるように、自分らしく努力していくつもりです。

# 鹿谷郷訪問 交流試合で友好を深める

## 玉川村ミニバスケットボールスポーツ少年団



今回参加したメンバーと文昌国民小学のみなさん

### スポーツで国際交流

玉川村日華親善友好都市提携推進協議会では、昨年の12月25日から28日までの4日間の日程で、姉妹都市の台湾・鹿谷郷を訪問しました。  
今回参加したのは、小原収入役を団長に、玉川村ミニバスケットボールスポーツ少年団の団員ら11名と事務局の計14名で、スポーツを通して国際交流を深めました。

# 盛大に開館を祝う

## 「航空ふるさと館」

たまかわ文化体育館の中に整備を進めていた玉川ふるさと館が、12月18日にオープンし、盛大に開館式が行われました。この日は、ライト兄弟が世界で始めて空を飛んでから、ちょうど100年目。この記念すべき日に、航空関係資料などを展示する玉川ふるさと館が誕生しました。



式には、車田村長をはじめ高橋福島空港事務所長、西川村議会議長、関係者ら多数出席しました。  
車田村長のあいさつ、来賓の方々からの祝辞のあと、今回のふるさと館の整備に際し、展示資料を寄贈していただいた方々に、感謝状の贈呈が行われました。  
最後に、泉、須釜両中学校の生徒らとともにテープカットを行い、開館を祝いました。  
(上の写真)

## 玉川団地が完成



全て完成した玉川団地。手前は「サンヒルズ」

岩法寺地内に建設していました、玉川団地6号棟がこのほど完成しました。  
玉川団地6号棟は、平成15年の3月から建設が進められ、12月に完成。鉄筋コンクリート3階建て、12世帯が入居することができます。棟内にはエレベーターも備えられており、高齢者にもやさしい造りとなっています。  
玉川団地は、昭和62年に最初の1号棟の建設が始まりました。その後も2号棟、3号棟と計画的に整備が進められて来ましたが、今回の6号棟が完成したことにより、約16年間にわたり進められた玉川団地の整備は、全て完了しました。

### 90世帯が入居

玉川団地は、現在1号棟から6号棟までの全体で90世帯、270名あまりが入居しています。  
また、近くには経済産業省の補助による、玉川工業団地に勤めている方を対象にした立地企業従業員用住宅「サンヒルズ」も完成し、こちらには8世帯、14人が入居しています。

### 熱烈歓迎

一行は12月25日に福島空港から、大阪を経由して台湾に向かいました。翌26日に鹿谷郷の公所役場を訪ね、その後、文昌国民小学を訪れ、多くの方々に変盛んな歓迎を受けた後、現地の小学生とミニバスケットボールの試合をしたり、郷土芸能の竹竿舞などを一緒に楽しみました。  
夜になると、歓迎会が開催され、和やかな雰囲気でも尚一層の友好を深めました。

27日は台北市内などを見学し、28日に大阪を経由して帰国しました。  
今回参加した皆さんにとって、大変貴重な思い出になったことと思います。  
今回参加のミニバスケットボールスポーツ少年団のメンバーは次のとおりです。  
石森和二(監督)、小林博美(コーチ)、白旗愛美(川辺小6年)、坂本実香、小林智里、吉田めぐみ、小林加代子、矢吹裕菜(玉一小5年)、石森美里(須釜小6年)、小原梨香、石森美穂(同4年)



フルーツを食べながら休憩中の1コマです

## 2つの体験ミュージアム



パソコンによる紙飛行機製作コーナー

玉川ふるさと館は、航空と、歴史・民俗からなるミュージアムです。  
**航空ゾーン**  
玉川ふるさと館では、難しい航空工学や飛行機の歴史を人間の歴史として、わかりやすく伝えていきます。メインの展示は、一般の男性が独学・自力で創り上げた一機の小型飛行機で、操縦体験ができます。その他、福島空港開港までの歴史や風洞実験装置、オリジナル紙飛行機づくりなど、楽しく遊び、学び、体験する展示ゾーンです。



史跡・文化財展示コーナー

### 歴史・民俗ゾーン

ここでは郷土に残る有形・無形の文化財や歴史について、象徴的なテーマにそって、分かりやすく展示しています。  
玉川村の古代から現代までのできごと、そして昔の暮らしぶりをしるのぶ民家の再現、大切に伝えられてきた村民の皆様が、我が家のお宝コーナーなど、村の成り立ちや先人の功績に触れて、ふるさとを再発見してください。

## むし歯がないよ！

よい歯の子どもたち

今年度4回目の3歳児健診が、1月16日(金)に保健センターで行われました。歯科検診の結果、虫歯がなかったよい歯の子ども達4人をご紹介します。  
(内は地区と保護者名)



我妻芽衣ちゃん(川辺・正美) 坂本茅里ちゃん(川辺・茂明) 須釜瑞樹ちゃん(岩法寺・栄寿) 小原佑輔くん(南須釜・久典)

温かい善意

歳末たすけあい募金として、玉川山野草会、玉川第一小学校の皆さんが役場を訪れ、村社会福祉協議会長の車田村長に募金を手渡しました。温かい善意、ありがとうございます。



玉川山野草会の皆さん



玉一小学を代表してJRC委員長の高田君

ベストナインを表彰



ベストナインに選ばれた皆さん

村民卓球大会

第20回玉川村民卓球大会が、昨年の12月14日(日)に玉川村体育センターで開催され、延べ165人の選手が日頃の練習の成果を競いました。各部門の優勝者は次のとおりです。

- 小学生の部 宗形美咲(須釜小)
一般の部
(男子シングルス) 塩沢正勝(南須釜)
(女子シングルス) 宗形美代子(南須釜)
(ダブルス) 吉田正明(岩瀬農業高) 石森直人(学法石川高)



ダブルスの試合の様子

玉川村野球協会では、昨年の12月22日(日)に納会を開催し、平成14・15年度に活躍した選手を選ぶ、ベストナインの表彰を行いました。選ばれた方々は次のとおりです。
●最優秀監督 小針和彦(川辺野球ク)
●投手 横田秀光(泉郷野球ク)
●捕手 永林吉紀(東京精工)
●内野手 大越吉孝(ジョーカーズ)
●外野手 賢二(川辺野球ク)
●外野手 大竹寿彦(ドジャース)
●須藤忠(川辺野球ク)
●上野竜弥(玉川村役場)

防火の誓い 新たに

平成16年の玉川村消防団出初式は、1月4日(日)に須釜小学校校庭で行われました。大変厳しい寒さの中、消防団員と婦人消防隊員270名が参加し、部隊編成など機敏な動きを見せていました。
また、統監(車田村長)による観閲と通常点検では、整然とした隊列で臨み、地域住民の生命と財産を守るため、火災予防への誓いを新たにしました。

新年を祝い新春互礼会

玉川村と玉川村商工会の主催による平成16年新春互礼会が、1月5日(月)にマーヴェラス末広で開催されました。会場には議会や行政、商工会、村内の各企業などから約120名の方々が出席し、新年のあいさつや抱負などを語り合いました。また、アトラクションとして、極真館玉川道場の皆さんによる空手の演武が行われ、出席者から盛んな拍手が送られました。



情報トピックス



～成人式より～

お知らせ

3月1日から7日までの1週間、春季全国火災予防運動が実施されます

昨年の玉川村で発生した火災は10件で、一昨年の6件を大きく上回りました。主な原因は、「放火・放火の疑い」「たばこ」「たき火の不始末」となっています。近年放火による火災が多く発生していることから、「家の周りを明るくする」「家の周りに燃えやすいものを置かない」など、放火されない環境をつくりましょう。

これからは、空気が乾燥し火災が発生しやすい気象状態が続きますので、火の取り扱いには十分注意してください。

当座預金、普通預金、別段預金は、平成17年3月末まで引き続き全額保護されます

定期預金等については、これまで同様、元本1,000万円までとその利息が保護されます。それを超える部分は、破綻金融機関の財産の状況に応じて支払われます。

平成17年4月以降は、当座預金等の利息のつかない預金が全額保護されることになります。

預金保険制度、農漁協系統貯金保険制度ともに同様の取り扱いがなされます。

お問い合わせ 東北財務局 ☎022-263-1111

働きすぎていませんか？ 考えましょう！ あなたのからだ

(財)労災年金福祉協会では、厚生労働省の委託を受けて、仕事の疲れやストレスが原因と思われる「過労死」等に関する相談に応じています。秘密は厳守され、相談は無料です。

◆電話 フリーダイヤル 0120-603-114 (財)労災年金福祉協会 福島労災年金相談室

交通事故無料相談のお知らせ

近年、交通事故の態様も複雑化して、その解決にお困りの方も多いため(社)日本損害保険協会ではこれらの方々のために「自動車保険請求相談センター」を設置し、自動車損害賠償責任保険、並びに任意自動車保険の請求について、無料で相談を受けています。専門の相談員が相談に応じますのでどうぞご利用ください。

◆相談日 月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～12時 午後1時～5時
◆弁護士相談日 毎週木曜日 午後1時～4時
◆電話 ☎024-521-1295 (社)日本損害保険協会東北支部 福島自動車保険請求相談センター

国民年金基金加入で ゆとりの生活を

老後の備えに早いという事はありません。国民年金(一号被保険者)に加入している農業や自営業の皆様には、サラリーマンのような厚生年金はありません。国民年金の加入だけでは老後が不安、こんな方にゆとりある老後の生活をと生まれた公的な年金制度です。ゆとりある老後に、国民年金基金への加入をおすすめします。

◆主な制度の内容

- ①加入できる方は20歳から60歳の方です。(国民年金保険料免除者・農業者年金の加入者等は加入できません)
②年齢・性別に応じて、加入時から60歳まで基本型1口分の掛金を掛ければ、65歳から月額3万円(加入時の年齢が45歳を過ぎると2万円、50歳を過ぎると1万円)の終身年金が受けられます。
③口数を増やすことにより、多くの年金を受けられるように自由に設定できます。
④年齢が若いほど掛け金が安くなっています。

- ⑤掛金が全額所得控除対象になります。
⑥払い込んだ掛金は、必ず年金につながり掛け捨てになりません。

◆お問い合わせ 福島県国民年金基金

☎0120-65-4192

### 2月3月の健康ごよみ

- ◆2月
  - 24日(火) 三種混合予防接種 …… 保 午後12時45分～
- ◆3月
  - 5日(金) 1歳児相談会 …… 保 午後1時～
  - 11日(木) すくすくクラブ …… 保 午前10時～
  - 15日(月) 子育て何でも相談日 …… 保 午前10時～午後4時
  - 17日(水) 3～4ヶ月児健診 …… 公 午後1時30分～
  - 23日(火) 三種混合予防接種 …… 保 午後12時45分～

保：保健センター 公：公立岩瀬病院

### 寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

(村社会福祉協議会)

記

川 辺の 三 瓶	榮 さんから
〃 の 吉 田	清 さんから
蒜 生の 渡 邊	幸 司 さんから
小 高の 石 井	正 登 さんから
竜 崎の 上 野	正 吉 さんから
南須釜の 塩 澤	義 三 さんから
石 山	ミヨ子 さんから
共同募金・歳末たすけあい募金として	
玉川第一小学校から	10,658 円
石川ロータリークラブから	10,000 円

### 今月の納税

固定資産税 第4期分  
国民健康保険税 第8期分

【納期限は2月25日(水)です。忘れずに納めましょう】

村のようす  
(16年2月1日現在)



🏠	1,917戸(±0)
👤	7,615人(-11)
👤	3,764人(-9)
👤	3,851人(-2)

### お誕生おめでとうございます

(平成15年12月15日以降平成16年1月まで届出分)

地区名	出生児氏名	保護者名
川 辺	矢 部 果 琳	一 之
中	吉 田 琉 晟	満
岩 法 寺	神 山 高 翔	和 寛
〃	草 野 真 白	健 一
〃	神 枝 花 凛	淳
竜 崎	小 林 愛	英 夫
南 須 釜	大 野 聖 修	一
〃	瀧 口 智 尋	政 義
山 小 屋	石 森 文 翔	正 文
四 辻 新 田	渡 邊 莉 璃	飯 田 愛

### おくやみ申し上げます

(平成15年12月15日以降平成16年1月まで届出分)

地区名	死亡者	世帯主名
川 辺	小 松 徳 美	マ リ 子
〃	三 瓶 農 夫 也	榮 清
〃	吉 田 丑 藏	清
蒜 生	渡 邊 利 司	幸 司
小 高	石 井 ト シ	正 登
竜 崎	上 野 清 一	正 吉
〃	上 野 善 一	み つ 七
南 須 釜	大 越 四 郎	十 三
〃	塩 澤 義 昭	吉 昭
北 須 釜	草 野 昭 徳	男 春 子
〃	神 枝 徳	男 春 子

広報への掲載を希望されない場合は、窓口への届け出の際にお申し出ください。

### 発見! 桜の巨木

現在村では、玉川村桜愛好会と共同で、村内にある桜を調査し、下刈りなどをして桜の育成・保存を行う桜保存事業を実施しています。今後は桜マップなどの作成も計画しています。今回この事業を進める中で、幹周り5m以上もある大変立派な巨木も確認されました。(左の写真)



村内には、この外にも知られていない隠れた桜が数多く残されていると思いますので、自宅の裏山や近所などに桜の木がありましたら、ぜひご連絡いただきますようお願いいたします。

企画財政課  
☎0247-57-4629



～20歳の記念パーティーより～

### 文 芸

#### 花愁短歌会玉川支部詠草集

村公民館

連なりてリズムミカルなる産卵の秋津に注ぐ日差しは温く  
渡し舟華むら分けて漕ぎ出せる幻の見ゆ阿武隈川に  
カレンダ―あと一枚と迫りいて淋しいような物足りぬよな  
大空に映えて透くがの紅葉がなぜかはらりとわが肩に  
初産にネルの端布のままならず今も残れる衣料切符は  
そこばくの糍り今年も収穫し来年こそはと夕日を仰ぐ  
役目終えし針を愛しみ供養する乙女を見たり優しき慣い  
本山の長き廊下は修行する雲水の垂りし涙なりとぞ

川崎 雄子  
吉田 英祐  
溝井はなよ  
真弓 はん  
小針 愛子  
小針みね子  
小針 登里  
吉田ハツ子

### お知らせ

#### 税務署からのお知らせ

##### ①申告相談会場の開設について

須賀川税務署では、平成15年分確定申告書を作成するためのアドバイスを行う「自書申告相談会場」を開設しています。どうぞご利用ください。

- ◆開設期間 3月15日(月)まで(土・日・祝日を除く)
- ◆開設場所 須賀川市産業会館

##### ②インターネットでの確定申告書の作成について

平成15年分所得税の確定申告について、自宅のパソコンから国税庁ホームページの「所得税の確定申告書作成コーナー」に接続し、画面案内に従って必要項目を入力すれば、一般的な申告書が作成できます。申告書はカラープリンターで出力後、関係書類を添付し郵送等で提出することができますので、どうぞご利用ください。

- ◆国税局ホームページアドレス <http://www.sendai.nta.go.jp>

##### ③税理士による税金無料相談所の開設について

東北税理士会須賀川支部では、「税理士記念日」にちなみ、税金無料相談所を開設します。会場では税金に関するあらゆる相談に応じますので、お気軽にご利用ください。

- ◆開設日時 2月23日(月) 午前10時～12時、午後1時～3時
- ◆開設場所 須賀川市産業会館

##### ④ニセ税務職員にご注意ください

最近税務職員を装い、電話で勤務先や携帯電話番号、口座番号などを聞き出そうとするといった事例が発生しています。

税務職員が電話をかける際は、必ず税務署名、所属部署、氏名を名乗ってから用件を伝えます。また、改めて勤務先などを照会することは原則としてありませんので、不審に思われた場合には、即答せずに折り返し税務署にお問い合わせください。

須賀川税務署総務課 ☎0248-75-2194

さるなし俳句会二月句会詠草

穏やかに明けし天地淑氣満つ  
過ぎし事忘れ前向く大旦  
過ぎ去りしわれの歳月注連飾る  
ふらこを漕ぐ見らもなく寒の入り  
珈琲の一人の時間はや三日  
一本の紅梅夫を癒しけり  
初春の矢悠然と雲流る  
食材を刻みて暮るる寒土用

仁 美 真 春 由  
美 公 枝 華 知 恵 記 仁

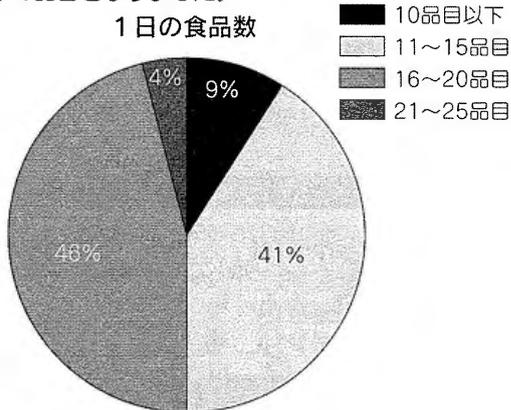


## こんにちは保健師です

【シリーズ 子どもの食生活①】

今月より、平成14年度に調査した3歳児食生活調査集計結果について取り上げ、子ども達の食生活について考えていきたいと思います。

下のグラフは、3歳児の1日に食べた食品数を表したものです。16～20品目食べている子ども達が最も多く、平均すると15品目となりました。



一般に成人では、「1日30品目」を目安に食品をとると、いろいろな栄養素がまんべんなく取れるようになります。3歳児の平均15品目というのは、いくらか少なめです。たんぱく質(魚、肉、卵、大豆製品、牛乳など)は十分取れています。野菜類、海藻類が不足しています。色の濃い野菜(緑黄色野菜)や色の薄い野菜(淡色野菜)などいろいろな種類の野菜を食べるように心がけ、1品でも多く取れるようにしましょう。

## 3月28日(日)は

## 玉川村議会議員一般選挙の投票日です

玉川村議会議員一般選挙は、3月23日(火)に告示、28日(日)に投票が行われます。

皆さんの声を村政に反映させるための身近で大切な選挙です。棄権しないで必ず投票しましょう。

### ◆新たに投票できる方は

- ①昭和59年3月29日までに生まれ、玉川村に住所があり、実際に居住している方
- ②平成15年12月22日までに玉川村に転入届出をし、実際に居住している方

### ◆投票日前に投票を済ませたい方は

投票日当日に、仕事や旅行、冠婚葬祭などで投票所に行けない方は、期日前投票・不在者投票をすることができます。

期間 3月24日(水)～27日(土)

(告示日の翌日から投票日前日まで)

時間 午前8時30分から午後8時まで

場所 役場北庁舎会議室

### ◆病院・老人ホーム等に入院・入所の方は

それぞれの施設で不在者投票をすることができます。ただし「指定病院」「指定老人ホーム」になっていないとできませんので、事前に確認してください。

### ◆重度障害の方は

身体障害者手帳の交付を受けている重度の障害のある方は、郵便で不在者投票ができる制度があります。

ただし、程度などの要件がありますので、早めに選挙管理委員会までお問い合わせください。

選挙管理委員会 ☎57-4621(総務課内)

### 東京玉川会コーナー

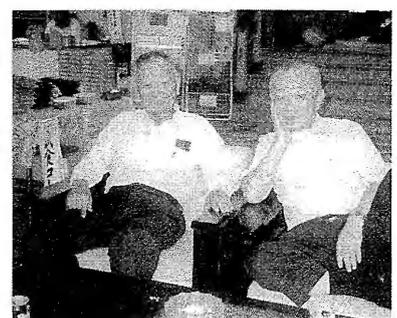
## 心に残る我がふるさと

『つらい思い出 楽しい思い出』

埼玉県三郷市

有賀 隆夫さん

(南須釜出身)



鬼怒川温泉にて(右が私)

玉川村の皆様、本年もよろしくお願ひいたします。  
私の思い出は、まず小学1年生の時には、遠足でカメサ公園に行ったことです。この公園は今もあるのでしょうか。2年生の時には泉郷駅まで汽車を見に行き、野木沢方面から来る列車を見て、最初は小さく見えました。ホームに入って来た時の大きさにびっくりした事を覚えています。汽車を見た後、二ツ池という池を見て、芝生の土手の上でおにぎりを食べた事を思い出します。須釜地区は池がなかったのです。初めて見た汽車や池のことを、60数年経った今でも覚えています。3年生の時は石川町のサイレンがある山に行き、お昼のサイレンが鳴るのを合図に弁当を食べた事も思い出の一つです。4年

生の頃からは、遠足とは言わず行軍と言うようになり、陸軍記念日とか海軍記念日になると蝦夷嶽山に行ったり、矢吹飛行場まで行った事もありました。帰りに雷雨に遭い、ピシヨピシヨになってしまいました。乙字ヶ滝に行った時は、泉郷駅近くから竜崎に行く長い長い直線道路で、歩いても歩いて前に進んでいないような錯覚にとられました。また、冬になると四辻方面の山に行き、木炭や杭木を馬車が入れる所まで運び出しました。勤労奉仕だとかお国のためだとか、また決戦畑だとかでいろいろな奉仕を、誰一人文句を言わず、皆がんばっていたことを思い出します。  
最後になりましたが、皆様お元気です。